



★ 2007年春学期卒業生

9月20日、2007年度春学期卒業式が開催され、全体で132名、商学部では23名（男子23名、女子0名）が卒業しました。

ゼミ(研究演習)の選考

商学部では、いわゆる「ゼミ」として、第3学年に「研究演習Ⅰ」、第4学年に「研究演習Ⅱ」が履修できます。これに先立って、第2学年の秋学期の開始と同時にゼミ選考のための「ゼミ説明会」や「ゼミ訪問」が始まります。2年間にわたる専門分野のゼミ活動を通じて、担当の先生や同じ勉学意識をもった仲間たちと、「将来の夢」について大いに語り合うことができます。来年の秋にゼミ選考をする1回生の皆さんは、多くの授業を通じて、様々な研究領域があることを認識しておきましょう！

★ 学術講演会の開催

11月29日第4時限に、近畿経済産業局流通・サービス産業課中心市街地活性化専門官の日村健二（ひむら・けんじ）氏を招き、「中心市街地活性化への課題」と題した、商学部主催学術講演会を開催します。会場は4別202号教室。
なお10月には、11日に延世大学朱 仁基（じ

ゆ・いんき）教授を講師として「韓国における国際会計基準採択の諸問題」、24日には千葉大学倉阪秀史（くらさか・ひでふみ）法経学部総合政策学科准教授を講師に、「共益状態を目指す環境政策 環境と経済の両立に向けて」が開催され、30日第4時限には桜美林大学馬越恵美子（まごし・えみこ）社会科学系教授を招き、「異文化経営とダイバーシティ・マネジメント これからの仕事のあり方をめぐって」をテーマとした学術講演会がB304号教室で予定されています。

★ 商学部アワー & 学部長アワーの再開！

いよいよ秋学期が始まり、学生の皆さんもようやく「夏休み」モードから「授業」モードに切り替わった頃ではないでしょうか？

今学期も春学期に引き続き金曜日のお昼休みに宗教主事室にて「商学部アワー」と「学部長アワー」を再開しております。

気軽に何でもおしゃべりしに来てください！あなたもタイミングが良ければ商学部長の梶浦先生にも会えるかもしれません。是非、一度のぞいてみてくださいね。

目指せエコキャンパス！

「キャンドルナイト ~いま、ゆっくりと~」への誘い

商学部では、エコキャンパス活動を学生のみならずにもっと知ってもらい、環境問題への意識を高めてもらうために学生主体で開催するキャンドルナイト・イベントを企画しています。通路をキャンドルでデコレーションし、キャンドルロードを作ります。ゆっくりキャンドルを眺め、立ち止まってエコの気持ちと寄り添い、友人や自分自身ともじっくりと向き合う機会にしてください。

日時： 2007年12月5日(水)、6日(木)、7日(金)

(雨天の場合はその日のみ中止)

午後6時～7時

午後6時20分からアカペラ合唱またはJAZZ演奏も予定しています。

場所： 商学部前広場から中央芝生東端に至るまでの通路



このイベントを手伝ってくれるボランティアを募集しています。連絡先は商学部掲示板のポスターをご覧ください。また、キャンドルナイト用にペットボトル回収キャンペーンを行っています。是非ご協力下さい。



マナーをまもろう！

近頃、関学生のマナー違反による苦情や事故が多くなっています。一人の軽い気持ちのマナー違反が多くの人たちに多大な迷惑を与えます。やろうと思えば今すぐにでも改善できることばかり。皆さん一人ひとりがマナーに対する心がけを持つようにしましょう。

- ・ 学内(中央芝生を含む)での球技遊びは絶対やめましょう。
- ・ 登下校中は交通ルールを守り、道路幅いっぱいに広がり通行しないようにしましょう。
- ・ 歩行喫煙は止めましょう。
- ・ ゴミはゴミ捨て場に分別して廃棄しましょう。

上記のことだけでなく、普段からマナーに対する高い意識を持って行動しましょう。

★ 新月祭2007のお知らせ

11月2日(金)～4日(日)に新月祭が開催されます。みなさんにとっても待ちに待った大学祭だと思います。模擬店、コンサート、ライブ、展示などなど様々なイベントが目白押し。これらは各団体の日々の活動の集大成でもあります。自身の活動成果の発揮に全力を尽くすと共に、他の団体の活動にも触れて大いに刺激をもらってください。また、大学祭は、友人達との関係を深め、新たな仲間と知り合い、そして、関学をもっと好きになる絶好のチャンスです。

大学祭を大いに楽しみ、そして大学祭の成功のためにみんなで頑張りましょう！

教員の著書・出版

今井 謙 教授

編著『福祉国家の金融システム改革』(中央経済社)
定価2,600円、2007年7月10日付け発行

地道正行 教授

共著『データ科学の数理 - 統計学講義』(裳華房)
定価2,100円プラス税、2007年9月25日付け発行

小菅正伸 教授

共著『Japanese Management Accountig Today』(米国 World Scientific 社)
定価11,000円、2007年10月発行

博士号取得

大日向 幻 教授

関西学院大学大学院言語コミュニケーション文化研究科
博士(言語コミュニケーション文化)
2007年9月20日付け
論文『The World of Paradise Lost』

留学

田中裕幸 准教授

期 間：2007年9月1日～2009年8月31日

留学先：アメリカ・ハーバード大学

研究テーマ：自然言語の統語論

なお、岩松正洋 准教授、伊藤秀和 准教授の2名が現在留学を継続中。

学部長からの一言

猛暑から清涼の秋になりました。商学部では初めての試みですが、今冬、エコキャンパスの行事としてキャンドルナイトを予定しています。四季の彩りが続くよう、地球や人間の限界にも目を向けましょう。

教員紹介



岡村 秀夫 准教授

私は、コーポレートファイナンス、証券市場、金融システムなどを対象に、主にミクロの視点から金融を研究しています。イギリス・オックスフォード大学での2年間の在外研究を終えて、9月に帰国したところです。数百年の歴史を持つオックスフォード大学にビジネス・スクールができたのは数年前のことですが、わずかな間に学生数は倍増しました。変化の激しいビジネスを対象にしているからこそ、歴史のある大学都市・オックスフォードで学びたいという学生が集まってくるのかもしれない。関学とオックスフォード大学の学部生を対象とした交流セミナーも毎年開講されていますので、皆さんも一度参加してみたいはいかがでしょうか。



木山 実 准教授

本年9月に米国留学を終えて帰国しました。米国滞在中は貴重な体験をさせていただき、関学および商学部には感謝しております。滞在中最も印象に残ったことをひとつ。2001年のニューヨークでのテロ現場であるグラウンド・ゼロを訪れたときのこと。そこにはテロ被害者の霊をなぐさめる意味も込めた小規模で暫定的なテロ記念館が建てられており、事件当時の様々な写真が展示されていました。私はそれを見て「悲惨な事件だったなあ」程度に見ていたのですが、ふと周りを見渡すと展示物を見ていたアメリカ人(と思われる人々)ほぼ全員がしくしくと泣いていました。あの事件が米国人にとっていかに衝撃的で屈辱的なものであったのかを実感した瞬間でした。

